



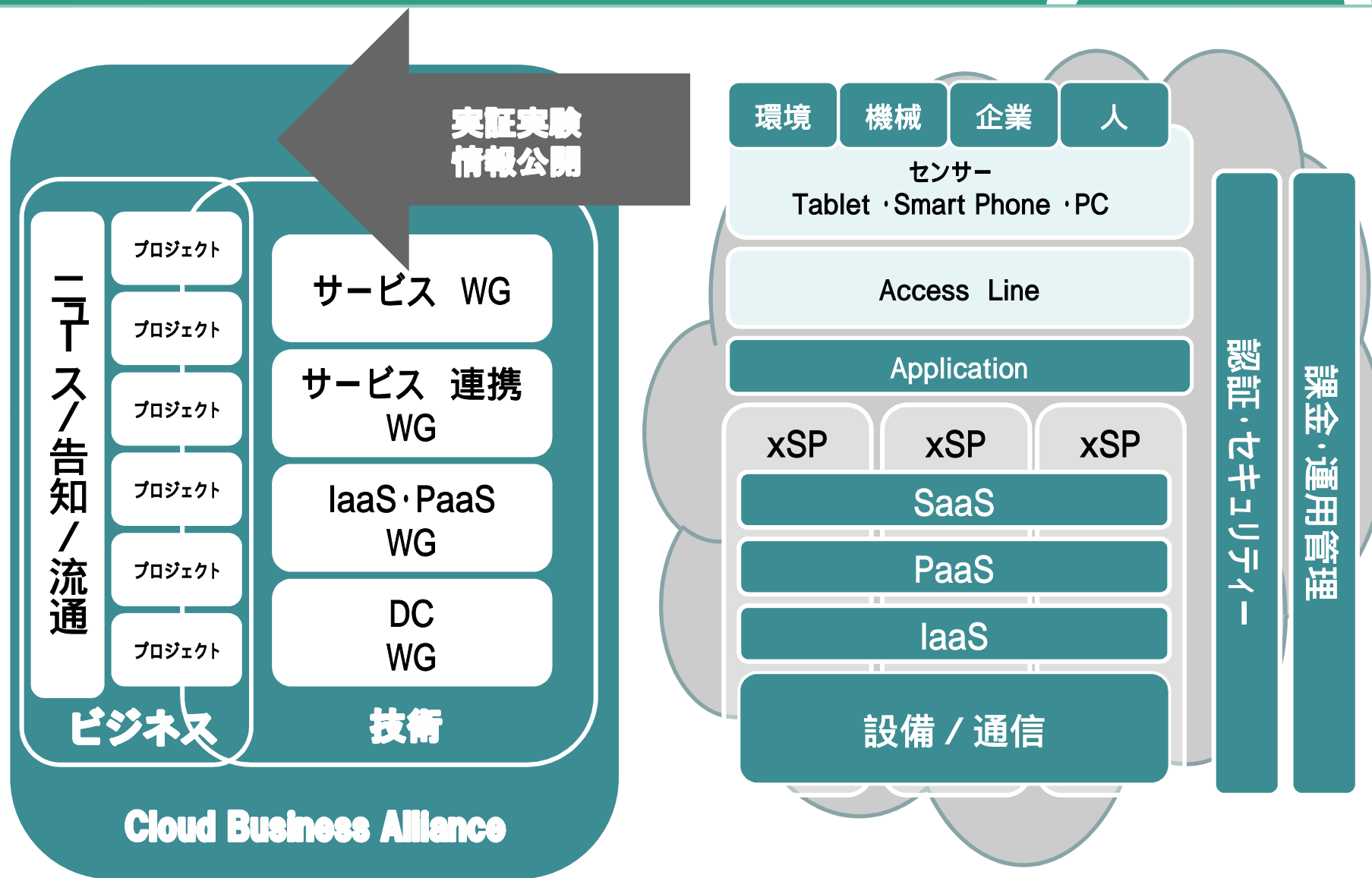
クラウド・ビジネス・アライアンス

# 技術コミッティー 今後の運営方針について

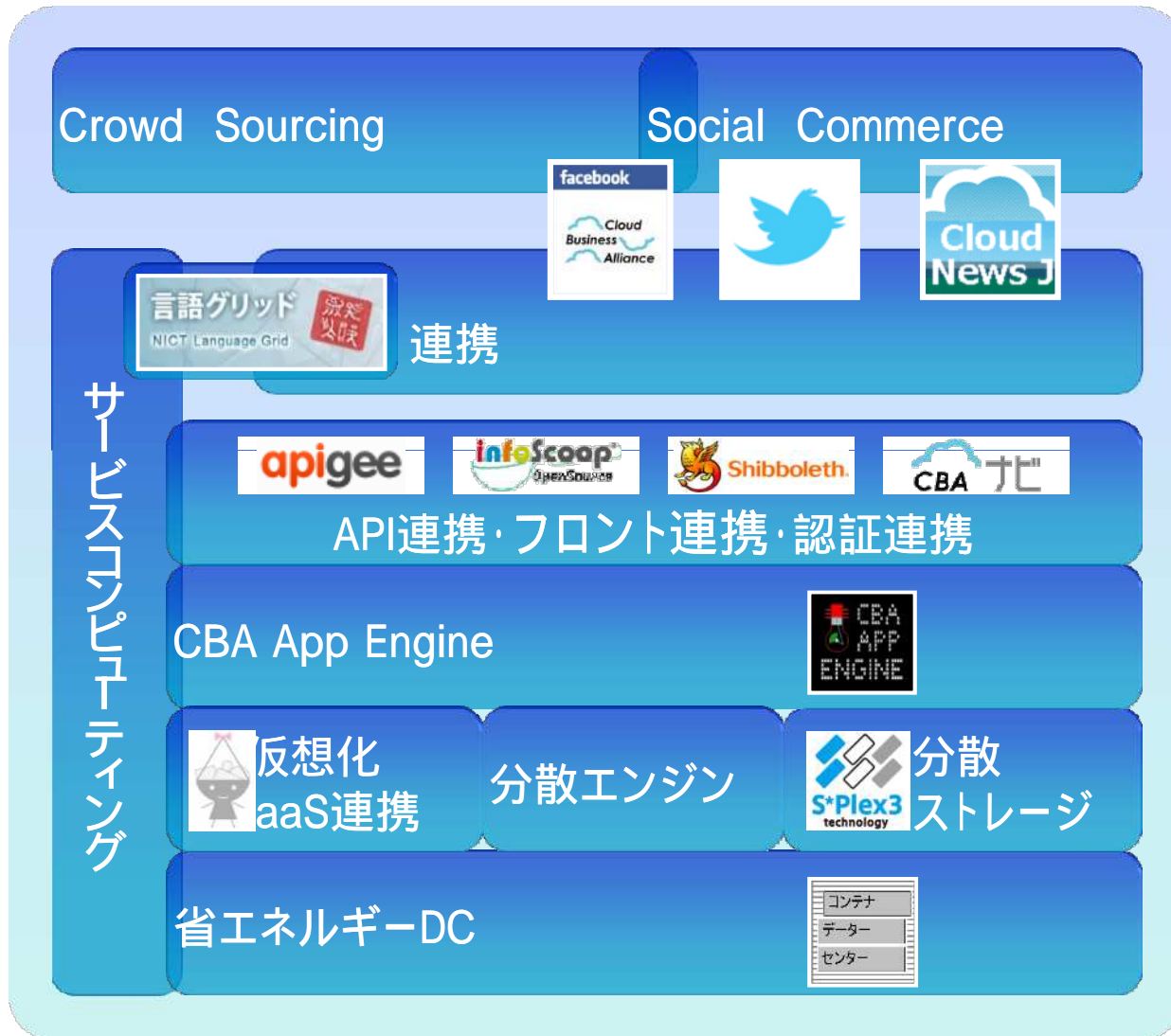
2011年12月6日

技術コミッティー  
藤田 龍太郎

# クラウド普及のためのアプローチ



# Working Group 連携 技術検証



# SLA(サービスレベル・アグリーメント)の理解

プロバイダに規定されるNon-Negotiableサービス・アグリーメントが標準

Negotiable  
サービス  
アグリーメントも可能  
(従来のアウトソース  
契約)

セキュリティとプライバシーの細部について定義

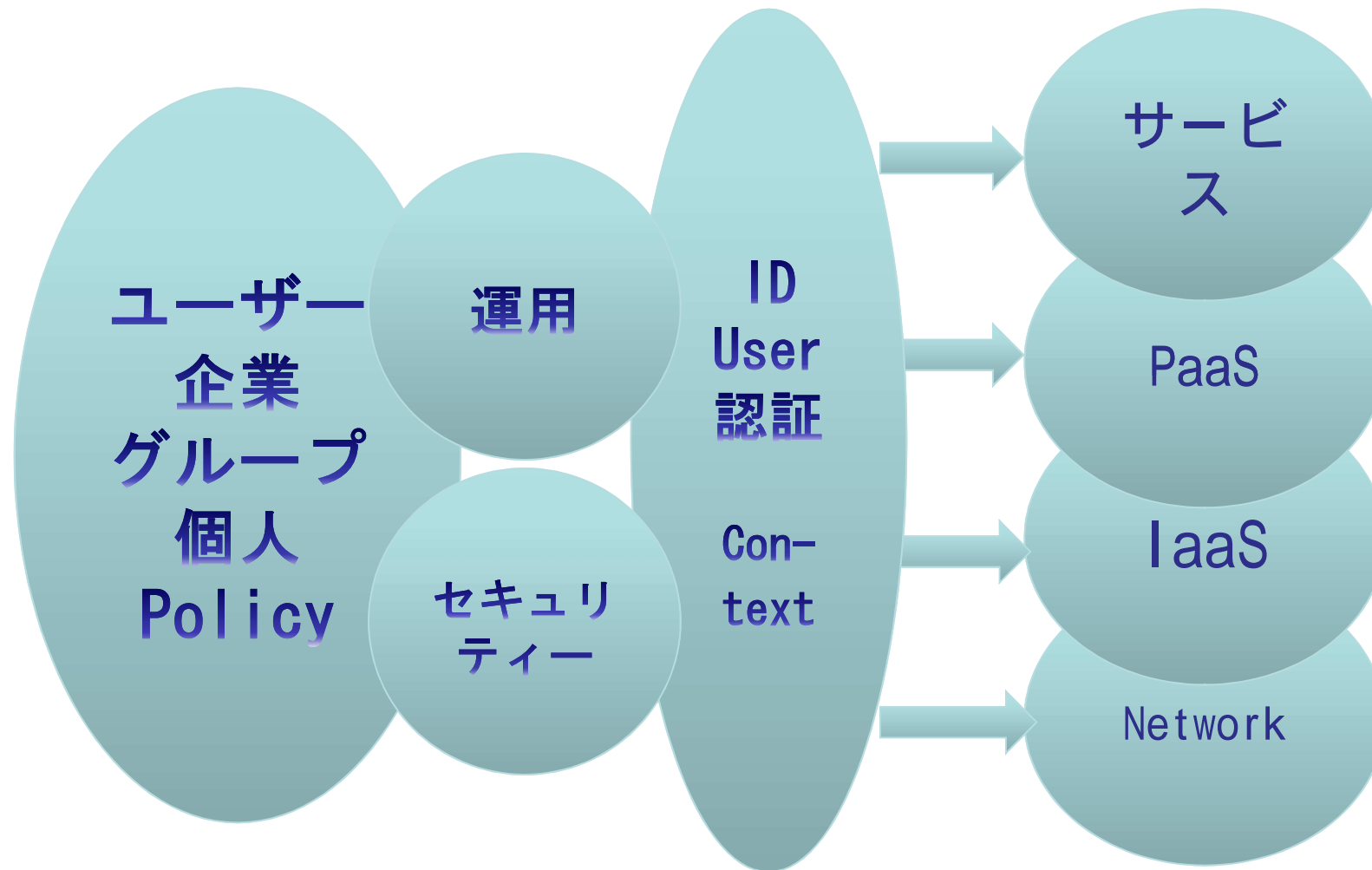
- ・従業員の調査
- ・データ所持と 持ち出す権利
- ・テナントとアプリケーションの隔離
- ・データの暗号化と隔離
- ・トラッキングとレポートサービスに関する有効性
- ・法律の規制と遵守
- ・国内スタンダードの適応

重要なデータとアプリケーションを扱う政府機関等  
Negotiatedサービス・アグリーメントを実施することが要求される可能性あり  
⇒コスト高

プライベートクラウドなどによる補助的な統制の採用等  
セキュリティとプライバシーについて、さらなる監査と統制が必要



# ポリシーの展開



# ユーザーポリシーの展開

User / Servicer / Servicer's Servicer

セキュリティ  
端末・個人 認証

稼働状況の管理  
traceability

運用管理連携  
プロビジョニング連携

ビジネスモデル  
サービス連携

OSS

xxStuck

xFS (分散ファイルシステム)

## 1) Open PaaS

- ・ OpenShift
- ・ CloudFoundry
- ・ Joyent

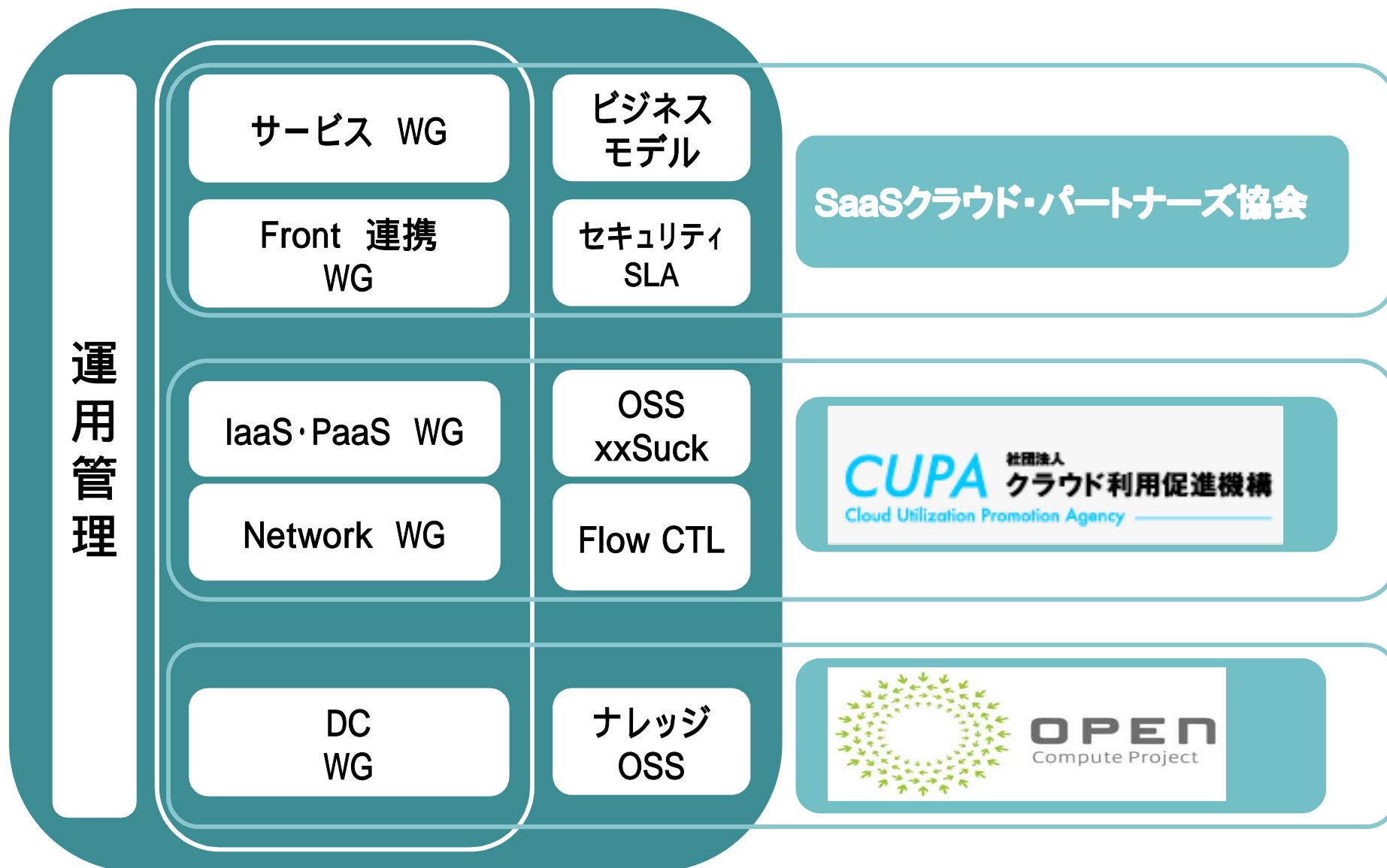
## 2) Open IaaS

- ・ OpenStack
- ・ CloudStack

## 3) OpenFlow

## 4) 分散ファイルシステム


# 連携体制 と 新WG案



# ワーキンググループ主催 検証環境

## ナレッジ共有

Cloud News J  
Open Source News J  
CBA サイト



新ワーキンググループ  
研究会

参加方法については順次ご連絡します

